

第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和7年度中間評価）

基本目標4 つながり支え合い、尊厳を持って暮らせる地域社会の実現

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	数値 達成度	事務局 総合評価
生活支援コーディネーターによる地域の 新規居場所把握件数	6 件	2 件	×	C
	R6 年間評価	7 件	◎	B
	現段階で立上げが2件のため、目標未達成。			
見守りネットワーク協定締結事業者数（累 積）	69 件	67 件	○	C
	R6 年間評価	67 件	○	C
	締結事業者数を維持できており、高齢者等の 異変の早期発見や安否確認につながっている。			
地域ケア会議開催数（年間合計）	8 回	4 回	△	B
	R6 年間評価	4 回	△	B
	開催数は良好。全地域包括支援センターが年 間1回以上の実施を予定している。			

【数値達成度（対目標値）】

- ◎ 100%以上の達成度合
- 75%以上 100%未満の達成度合
- △ 50%以上 75%未満の達成度合
- × 50%未満の達成度合

【総合評価（目安）】

- A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた
- B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた
- C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である
- D 課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価

B

担当部署評価

生活支援コーディネーターによる地域の新規居場所把握件数について、地域の居場所の周知や移動手段について検討していく。運営者への支援体制の強化など既存の居場所の継続支援も検討していく。

見守りネットワーク協定締結事業者数について、高齢者の見守り体制強化を継続しながら、新規事業者との締結につながるよう、引き続き周知に努める。

地域ケア会議について、全地域包括支援センターが年間1回以上の実施を予定しており、高齢者の実態把握や課題解決に向け意欲的に取り組んでいる。

評価委員会評価

生活支援コーディネーターによる地域の新規居場所把握件数について、地域や対象者を限定して実施したい、広く周知することは控えたい等の要望があり、新規の居場所として把握できなかったものがある。今後、居場所の参加者へのアンケート調査の結果を活かして事業を展開してほしい。

見守りネットワーク協定締結事業者数について、担当部署が締結事業者や民生委員等との横のつながりを意識し連携して事業を実施していることを担当部署に確認した。災害、防災等共通のテーマで民生委員、自治体、事業者等が連携し、高齢者の把握の取組に対し、さらに体制が良くなるよう努めてほしい。